



6月23日～29日は 男女共同参画週間

大切にしましょう 一人一人の「らしさ」

国は、毎年6月23日～29日を「男女共同参画週間」として、男女共同参画社会に関する取り組みを強化しています。誰もが自分らしく輝ける洪川市の未来に向け、身近なさまざまな関係性について考えてみましょう。

詳しくは、[国政策戦略課](#)（☎8419）へ。
ホームページID 1160

男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、男女がお互いの人権を尊重し合い、喜びや責任を分かち合いながら、性別に関係なく一人一人の個性や能力を發揮できる社会のことです。

人口減少をはじめ、社会が急速に変化する中で、多様な人が活躍できる環境をつくるためにも、男女共同参画の実現は重要な課題となっています。

〈図書展示を行います〉

男女共同参画週間に合わせて、性別に関わらず、一人一人の「らしさ」を尊重する内容の絵本などの展示を行います。

とき 6月25日(水)まで
ところ 市立図書館

無意識の思い込みがありませんか？

自分自身は気付いていない物の見方やとらえ方のゆがみや偏りを「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」といいます。これまでの経験などから生み出されるもので、自分自身ではゆがみや偏りがあるとは認識せずに、誰もが持っているものです。

特に、性別によるアンコンシャス・バイアスは、次のような影響を及ぼすとされています。

① 固定的な性別分担意識や性差に関する偏見を生む

② 地域や職場などの組織の意思決定過程に女性の声が反映されない

③ 性の多様性の無知や無理解による偏見を生む

これらの影響は、男女共同参画社会の実現を阻む障壁となるため、性別によるアンコンシャス・バイアスを解消することが必要です。

一人一人がアンコンシャス・バイアスに向き合わなければ、個人としては成長や活躍のチャンスを失ったり、社会や組織としてはコンプライアンス違反といった望ましくない影響が出てしまう可能性があります。

アンコンシャス・バイアスセミナー

「わたらしさ」と「あなたらしさ」が
共にある社会へ

とき 6月26日(木)午後2時～4時
(開場は午後1時30分)

ところ 市民会館

内容 アンコンシャス・バイアスに気づき、理解を深め、お互いを尊重し合う関係性づくりに役立つもの

講師 一ノ瀬 史子さん((一社)アンコンシャスバイアス研究所認定トレーナー)

対象 どなたでも参加できます

定員 50人程度(先着順)

参加料 無料

その他 託児(定員4人)やその他参加に当たり配慮を希望する人は、申し込み時に伝えてください

申込・問合せ先 氏名、住所、電話番号を市ホームページにある応募フォーム、電話(☎8419)またはメール(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)のいずれかで政策戦略課へ

申込期間 6月9日(月)～25日(水)
※託児などの申し込みは6月18日(水)まで



▲セミナーの詳細はこちら

アンコンシャス・バイアスの事例



女性は、結婚して経済的安定を得るべき



男性は、仕事をして家計を支えるべき



地域の会合での食事準備は女性の役割